

西伊豆健育会病院

施設管理 鈴木洋行

- 功 績** 院内修繕の内政化から、修繕費のコスト削減につなげ、院内・外の環境整備を実行した功績。
- 推 薦 者** 中平輝高
- 推 薦 理 由** 常に、自部署の目標を指針として、施設内の環境整備に取り組み、従来は専門業者が修理するものと思い込んでいた修理を自ら実施する事で、コスト削減に繋げ、更に自分の業務の幅を広げようとする考え方は、骨太な経営基盤を築く上で模範となる職員であると考え理事長賞へ推薦します。

内 容

鈴木は、入職して2年目の施設管理に所属している職員です。鈴木が入職まもなく院内はコロナクラスターとなり施設管理職員は、毎日感染性廃棄物の処理に追われていましたが、そんな中でも穏やかに、また計画的に業務を進める事が出来る職員です。施設管理は、「専門業者レベルの事（修理）を施設管理で実施する事で、コスト削減に繋げ、更に施設管理の業務の幅を広げる」を目標としております。中でも鈴木はスキルを生かした塗装修理や壁紙張替え等に注目しました。

西伊豆は塩害による錆で建物が劣化しても、自然環境によるものなので仕方がない。また湿気による壁のカビについても建物の構造上仕方がないと業者へ依頼し修理するものと思い込んでいましたが、鈴木は自然環境や建物構造が原因なので繰返し修繕が必要となる、だからこそ塗装修理を自分で出来ないかと考えました。塗装を施設管理が実行するのは過去に経験がない為、鈴木は、修理が必要な個所をリストアップし、必要な材料や工程にかかる時間を計算し自ら補修する価値があるのかを考え実行に移しました。塗装修理の出来栄は素人が実施したとは思えないほどです。鈴木が12月までに実施した塗装修理は、浄化槽制御盤2台・浄化槽ポンプカバー 10台、管理棟外階段、保育室ベビーカー、図書室の壁の塗り替えです。

それに加え、今年度は壁紙の張替えを実施しております。経年により黄色がかった壁紙を少しずつ張替え、真っ白な壁紙に張り変わっています。他の職員も清潔な環境に変わっていく様を見るとモチベーションが向上するなど、感謝の言葉を発しています。

施設管理は今年度から通常患者送迎に加え、個別送迎も開始しており、鈴木が入職した当初より多忙になっておりますが、単純なコストカットではなく、工夫を凝らした経費節減と環境改善の為、今後も修繕内政化へ取り組んでいきます。